



しらさぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校
学校だより NO.19
(通巻88号)
平成27年(2015)
11月2日(月)

『命と人権を考える月間（いじめ防止強化月間）』

校長 飯野 博史

北の地方から初雪の便りが届き、東京にも木枯らし1号が吹きました。学習発表会も無事終了し、気分も新たに11月がスタートしました。

東京都教育委員会では6月、11月、2月を『ふれあい月間』とし、子供たちの健全育成に向けて、様々な取組や啓発活動をしています。八中では11月と12月を『命と人権を考える月間（いじめ防止強化月間）』と定め、「東京都教育委員会人権尊重教育推進校」として学校独自に様々な取組を実施していきます。

直接人権にかかわりのないものもありますが、以下に主な取組をご紹介します。(■は人権教育にかかわるものです。)

□「1, 2年生保護者対象の進路説明会・保護者会」 5日(木) 2:00～

「進路について早めに情報提供を」というねらいから、1, 2年生保護者の方を対象に進路説明会を開催します。講師として都立広尾高等学校 田神 仁校長先生をお招きします。広尾高校の紹介や都立高校の入試制度についてお話をさせていただく予定です。

□2年生「目黒区立中学校連合音楽会(区連音)」 6日(金) 10:20～演奏開始

「めぐろパーシモンホール大ホール」で、区内公立中学校の2年生が一堂に会し演奏をします。八中は午前の部、2番目の演奏です。「時の旅人」と「大地の歌」の2曲を合唱します。2年生の力強い合唱をご期待ください。

□心を磨く「トイレ掃除」 15日(日) 8:20受付終了、8:30開会式

今年で4回目の実施です。毎年約230人が参加し、便器と心を磨いてきました。トイレ掃除を通して、新たな気付きを体験してください。掃除のあと、みんなで食べるカレーライスは格別です。班編制・準備の関係で、11月6日を申し込み締め切りといたします。

■1年生「お肉の情報館」見学 17日(火) 午後

JR品川駅港南口前に「東京都中央卸売市場食肉市場」があります。ここで食肉となる牛や豚が加工され私たちの食卓に上ります。ふだん口にしているお肉が食卓に届くまでの経路、職員の方の仕事に対する思いなどを学べます。職員の方たちから、人権についてのお話もうかがえます。

■「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」 25日(水) 午後

大岡山小5, 6年児童代表と八中1, 2年生徒代表が「いじめのない学校をめざして」話し合いをもちます。今年度のテーマは「なぜいじめは起こるのか」で、DVDを視聴したり作業をしたりしながら話し合いを深めます。話し合った内容は生徒会朝礼で全校生徒に伝えます。それを受けて、学級での討議を深め各学級で「いじめ撲滅スローガン」を作成し、発表し合います。この取組を「人権啓発標語づくり」「NHKいじめを考えるキャンペーン100万人の行動宣言」などにつなげ、いじめのない学校を目指します。2年生が八中代表としてリードする初めての行事でもあります。期待しています。

生徒たちが話し合いをしている時間と並行して「地域教育懇談会」を開催します。地域・保護者の方に、学校での「いじめ」の状況や対応についてお伝えし、「いじめ」についてともに考えます。ぜひご参加ください。

■ 1 年「いのちの授業」、3 年「命と人権を考える授業」 26 日（木）

1 年生で「いのちの授業～いのちの始まりから誕生へ～」を 5, 6 校時視聴覚室で行います。講師に東京都助産師会 助産師 岩佐寛子さんをお迎えします。一人一人がかけがえない命であることを知り、自分だけでなく他者の命を尊重する姿勢を育てます。

3 年生は「命と人権を考える授業」を行います。「臓器移植」の問題を通して、命や人権の大切さについて考えます。講師には、お隣のトキワ松学園 佐藤 毅先生をお招きします。佐藤先生は「臓器移植」の問題を取り上げた授業を様々なところで行い、全国の教育研究会でも注目されています。今回は特別に 2 時間の授業をしていただきます。5, 6 校時、体育館で行います。

■ 人権講話「ハンセン病」 12 月 7 日（月）全校朝礼時

12 月 4 日～10 日の「人権週間」にちなんで、人権についての話を聴きます。今回は「ハンセン病」について、国立ハンセン病資料館学芸員の方からお話をうかがう予定です。「ハンセン病」を通して偏見や差別について考えます。

□「マナー講習会」12 月 10 日（木）、「14 歳のハローワーク（職業講話）」12 月 17 日（木）

2 年生が 1 月の職場体験に先立って、マナーや働くことについて学習します。「マナー講習会」は都内の一流ホテル・フロント研修担当の方から、実技を交えてお話をうかがいます。「14 歳のハローワーク」は企業 3 社の方からお話をうかがう予定です。

■「人権特別講演会」 12 月 18 日（金）5 校時

目黒区総務部人権政策課「人権オープンスクール」として実施します。今年は「外国人に対する偏見や差別」についてお話をうかがいます。講師は、具志アンデルソン飛雄馬さんです。八中のために、三重県津市から来てくださいます。詳しくは 12 月 1 日発行「学校だより」でお知らせします。

※ それぞれの取組について「学校だより」や「各学年だより」でお伝えしていきます。
お時間がありましたら、ぜひご参観ください。

◎「学習発表会」地域・保護者の方の感想

例年になく、たくさんの方から感想文をいただきました。様々なご意見等を元に、来年度さらに充実した「学習発表会」にしていきます。ありがとうございました。いくつかご紹介します。

- ・ 1 年生で初めての合唱コンクールでした。正直言って、言葉にならないほどたくさんの驚きと感動があり、参観して本当に良かったという気持ちでいっぱいです。子供たちの力、団結力は凄い！とただただ感心しました。最初の声だしで歌った 1 年生全員の「HEIWA の鐘」で、もう感動で泣けてきました。
- ・ 午前中のブックトークから見学させていただきました。3 年生にもなると大人が読んでも楽しめる本が多くなり、紹介を聞いていてとてもおもしろかったです。英語のスピーチも発音や文章が上手で、さすがでした。E 組さんも上手でした。練習の成果を十二分に発揮できていたと思います。朝や放課後の練習を通してクラス内のつながりも強くなり、まとまりも出たように思いました。
- ・ 演劇部による「花びん～ある日の放課後～」は道徳の教科書にある題材を自分たちで掘り下げ、丁寧に創っていて惹き付けられました。吹奏楽部の大曲「ガルーダの翼」は聴きごたえがあり、演奏力の高さに感動。いずれもみんなで一つのものを仕上げていこうという意欲と力強さが感じられました。終始落ち着いた全体の鑑賞態度も含め、日頃の積み重ねが結実し、この先一人一人のさらなる成長を期待させる発表会でした。地域にこんな中学生がいることが誇らしく、もっと多くの人に観てもらい、自慢したいと思いました。いいね！八中生。

◎ 今日から冬時程となり、最終下校時刻 6 時となりました。